

評価委員会議事録

- 1 日時 平成26年11月20日(木) 12時~13時まで
- 2 場所 諫早観光ホテル道具屋 閉会式場
- 3 出席者 長崎刑務所教誨師21名 長崎刑務所教育職員7名
- 4 研修内容の評価

(1) 研修テーマについて

ア アンケート結果

研修テーマについては、66名が適切だったと述べ、全体の90%に当たる高評価の結果であった。ただ1名、教誨師としては少し傲慢なテーマではないだろうか、という適切でない、という意見もあった。

イ アンケート結果理由

- ・タイムリーな研修テーマで、的確。
- ・教誨師の方の実践報告を聞いて、大変参考になった。
- ・現状の課題と、フィールドワークが一致していた。
- ・社会復帰、自律、自尊を自覚する上で社会のハードルは高い。
- ・永遠のテーマである。
- ・教誨師皆の願いである。
- ・共通の理念であり、教誨師として考えさせられる適切なテーマ。
- ・時期を得たテーマだった。
- ・今考えなければならないことにマッチしている。
- ・良かった。
- ・10年で20%減と言われるテーマに合ったものと思う。
- ・南高愛隣会の取組が良かった。
- ・時期に合っているから。
- ・再犯20%減のため教誨で何ができるだろうかと思った。
- ・罪を多方面から考えれて感謝。
- ・再び罪を起こさせないことが重要だから。

- ・社会から求められているものと一致。
- ・多方面（施設・教誨師・更生保護）からの提言は良かった。
- ・収容者も含めて、我々一般市民も共通の概念だから。
- ・講演時間がどれも1時間以内で、集中して聞いた。
- ・再犯防止，新少年院法と，とてもタイムリーだった。
- ・教誨師としては傲慢なテーマであり，謙虚さが必要だ。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

- ・全体的に時局に合致し適切であり，かつ多方面な見方を我々としても考えさせられ，適切であったと思う。

(2) 研修内容について

ア アンケート結果

内容については，適切だったが80%に達しており，高評価と言える。実施した苦勞が報われた感がある。

イ アンケート結果理由

- ・テーマに即しており，全ての研修（講演・施設）とも大変良かった。
- ・質疑応答の時間がもっと欲しかった。
- ・再犯防止のため，多方面から働きかけが必要であることを再認識した。
- ・ご苦勞様でした。いつも難しいことですね。
- ・2日目の研修はより良かった。現場での生の声，活動が感動した。
- ・改正少年法の説明をもっと詳しく聞きたかった。
- ・教誨師の悩み，問題などを話し合う内容を設けてもいいのではないか。
- ・更生保護施設「雲仙・虹」の取組，大変素晴らしい。
- ・現状課題とフィールドワークが一致している。
- ・招来の目標を確認するための，参考資料としての情報・知識となった。
- ・時代に沿った内容。
- ・教誨師と雲仙・虹の活動内容，ともに内容が濃く，大変適切。
- ・刑務所見学は大変重要なことで，今後も取り入れるべきだ。
- ・テーマに沿っている。

- ・施設見学で、舎房の方も見学したかった。
- ・施設研修なので、収容施設の内容をもっと前面に出してほしい。
- ・開会式後から講演まで長かった。時間の管理を考えてほしい。
- ・研究発表は一考願いたい。
- ・講師・内容ともに人を得ていた。
- ・教誨師の発表があって良かった。
- ・更生保護施設と教誨師の活動、急がれることは何か考えさせられた。
- ・講演者、いずれも良かった。
- ・各先生のお話は実体験に基づいており、施設研修も GOOD。
- ・更生保護施設長の話はよかった。
- ・素晴らしい。
- ・非常に参考になった。
- ・長崎刑務所の施設見学で、高齢受刑者工場の見学は特に印象的でした。
- ・2日目の研究発表がテーマを表している。
- ・学びの中にもっと事例があれば良かった。雲仙・虹の発表は良かった。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

- ・質疑応答以外、一方的に聞くことが多かったので、もっと教誨師同士の意思疎通を図る機会を設けてもいいのだろう。ディベートの時間をこれからの教誨師大会の必要事項にすべきだ。

(3) 研修の成果について

ア アンケート結果

成果については、70%が成果あり、と答えていたが、どちらとも言えないが30%近くと少なからず混在する結果となった。成果自体が、これから出るもの、という考えであるとも思慮される。

イ アンケート結果理由

- ・更生保護施設雲仙・虹をメインにしてもいいと思った。
- ・多方面からの働きかけが必要。
- ・福祉の更生への取組が具体的に理解でき、深く感動できました。

- ・初参加であり、これまでと比較できない。
- ・実践報告を受けて、成功と共に息の長い営みの大事さを知らされた。
- ・成果はこれからの活動にあるだろう。
- ・更生保護施設雲仙・虹という施設があることすら知らなかった。
- ・「対等の目線」「自分ごとの視線」という言葉、今回の最大の成果。
- ・見るということより、そこに入る事の状況が味わえた。
- ・今考えなければならない問題に対して勉強になった。
- ・特に雲仙・虹の取組の講演は良かった。
- ・多くの古い友人、新しい友人と交流が持てて良かった。
- ・どの講演もわかりやすくなった。
- ・特に2日目の講演が、教誨師としての実務と学びになった。
- ・私個人として大いにあった。
- ・私自身保護司をしており、前田先生のお話は学ぶことが多かった。
- ・犯罪は環境が作っているのではないかと思いました。
- ・愛と敬意をもってその人の身になって、何ができるか考えさせられた。
- ・大変勉強になった。
- ・施設見学を含め、講演、研究発表と多くの実りがあった。
- ・早すぎて追いつけなかった。
- ・山口先生の話をもっと聞きたかった。
- ・発表・講演は非常に参考になった。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

- ・成果と言うものは、簡単に計れるものではない。これから徐々に見えてくるものであり、我々の実践の中から、何かしら見えてくるものがあるであろう。

(4) 実施体制について

ア アンケート結果

充分だった、が約85%とまずまず好評というところであり、将来にわたっての細かい改善点、目標については次回開催までに見直して、実践していきたいところである。ねぎらいの言葉も多く、主催者側としても、報

われる言葉が多かった。

イ アンケート結果理由

- ・担当の方のお骨折り，感謝いたします。
- ・様々な御配慮，ありがとうございました。
- ・沢山の人々と交わり，学ぶことができました。ご苦労さまでした。
- ・一日目の休憩時間が長かったので，予定を早めてほしかった。
- ・限られた状況の中，分宿など精一杯御配慮ありがとうございました。
- ・ご苦労様でした！
- ・一泊二日，初めての参加で，全てが勉強になりました。
- ・施設職員，教誨師が一体となって運営がなされていたと思います。
- ・短い機会に良い経験ができました。
- ・施設見学，移動についてとてもスムーズだった。
- ・適切に対応いただき，大変感謝しています。
- ・スムーズと言える。
- ・宿泊所が二か所に分かれていたが，職員の努力の賜物であった。
- ・講演の時間がもっと欲しかった。
- ・配慮格別だった。
- ・御配慮が行き届いていて，充分でした。ありがとうございました。
- ・施設側の対応も満足でした。主催者の方，ご苦労様でした。
- ・ホテル側の御配慮も良かったです。大変満足。
- ・大変だったでしょう。
- ・警備上無理だと分かっているが，施設見学がもっとしたかった。
- ・会場と宿泊場所が一緒に，代議員会に出やすく，助かりました。
- ・遠方からの教誨師に対する，素晴らしい御配慮です。
- ・会場で戸惑うことなく参加できて，大変満足でした。
- ・ありがとう。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

- ・細かい部分の問題はあったが，全体については大福なく進行できたと思う。主催者の施設職員と教誨師との関係が最初は役割分担等で，意思

疎通等で苦勞したが、後半から打ち解け、団結できて結果的には良かった。それぞれの係が与えられた内容を責任をもってこなせており、良かったと思う。

(5) 研修会全体の感想

ア アンケート結果

数字選択式ではない、記述式のアンケート箇所なので、数字としては計れないが、運営内容に好意的な意見が多く、時間がもっと欲しいなど、研修内容としては満足すべき内容であったと思慮される。

イ アンケート結果理由

- ・内容・運営共に申し分なし。
- ・施設雲仙・虹の施設長の話、大変感動しました。
- ・憲法20条で、宗教勧誘はできないが、現況を知りたい。
- ・まだ教誨師としても日が浅く、全てが参考になりました。
- ・開催者スタッフの素早い対応には脱帽します。
- ・前田施設長（雲仙・虹）のお話は大変勉強になりました。
- ・教誨師になりたてゆえ、何とも言えませぬ。
- ・運営が計画通りにできていたと思う。
- ・満足しております、ありがとうございました。
- ・教誨活動の認知度をアップする方法を共に考えていきたい。
- ・再犯防止の目的、現況について詳しく勉強になりました。
- ・良かった。
- ・入念な準備がなされていたと思う。
- ・初めての研修参加でした、見るもの、聞くもの、全てが勉強になった。
- ・まとまりのある研修内容でした。
- ・スケジュールに基づく綿密な調整が図られていたと思います。
- ・講演の内容は良かったのですが、短くてもっと聞きたかった。
- ・大変勉強になった。
- ・出所後が大切であるが、それをどう対象者に伝えるかが勉強になった。
- ・新少年院法、施設概況・参観、更生保護施設の取組と、段階的。
- ・主催者側に満足です。ホテル、参観、時間配分ともに十分です。

- ・矯正施設と更生保護施設の連携・協調はとても感心した。
- ・全体的にお世辞ではなく、中身のあるものと言える。
- ・とてもいい雰囲気の研修会でした。
- ・山口先生の心のこもった話はとても教誨のあり方を考えさせられた。
- ・当番の長崎刑務所の皆さん、大変ご苦労様でした。
- ・講師・演題・内容、共に申し分なく、大変参考になりました。
- ・いい研修会で久しぶりに満足です。
- ・研修会の準備大変だったと思います。
- ・期間中、円滑無事に研修を終えて、大変ようございました。
- ・再び罪を起こさせないために、このタイトルで議論の場が欲しかった。
- ・お世話になりました。準備、計画、大変お疲れ様でした。
- ・主催者側の努力が見えました。無事終了できたことは良かった。
- ・長崎刑務所の心のこもった刑務作業製品は心を打たれた。
- ・男性が多いのは、教誨師としては普通なのだろうか。
- ・講演の時間が60分以上欲しかったほどだった。
- ・大変有意義であった。
- ・雲仙の施設長の人間性をもって、更生の心が開かれると思う。
- ・私も保護司をしているので、前田施設長（雲仙・虹）を見習いたい。
- ・資料が目が悪く、見えにくいのは残念なところだった。
- ・限られた時間ですから。
- ・テーマが決まっているのだから、カラーもその方向であるべき。
- ・施設見学で、教誨室を見たかった。
- ・スケジュール、内容ともに満足点。
- ・素晴らしい。よかったの一言に尽きる。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

皆様、本当にお疲れ様でした。短いですが、それが全てです。

(6) 研修会の課題・改善すべきと思われる点

ア アンケート結果

数字選択式ではない、記述式のアンケート箇所なので、数字としては計

れないが、議論の時間の要望、儀礼的時間の簡略化、分宿の難しさ等の指摘があり、賛否両論とは言え、今後の改善の糧にしていきたい。

イ アンケート結果理由

- ・基調講演を元に、全員参加型の方法にしても良いのかと思います。
- ・宗教教誨の現状、あるべき姿をもっと協議すべき。
- ・代議員会の分宿の御配慮、ありがとうございました。
- ・法令100法の解釈について、もっと注釈を入れるべきでは。
- ・旅費の補助がわかりにくかった。
- ・数字で説明できるところは説明もっと欲しい。
- ・もっと研修に重点を置くべきです。
- ・開会式は1時間長いと思ったけど、感動するものがありました。
- ・全体を通して発言回数がもっと欲しい。
- ・色々な施設の話をもっと聞きたい。
- ・休憩室は禁煙にして欲しい。
- ・次回の佐世保大会も、施設を見学したい。
- ・グループ討議など、自分が課題としていることに対して、協議したい。
- ・少年法について、現代抱えている問題点について、もっと学びたい。
- ・懇親会出し物は面白かったが、もっと見たかった。
- ・簡素な研修会にならないよう、懇親会はいらない。
- ・再犯防止・社会復帰という視点で、もっとお互いに研さんすべき。
- ・近年パワーポイントによる説明が多く、字が見づらい。
- ・講演内容についての資料、更生保護施設の資料は多くて良かった。
- ・代議員会終了後、移動時間が短かった。送迎にはとても感謝。
- ・懇親会后、二次会の案内でもあればもっと良かったと思います。
- ・研修から、懇親会までの時間が長いので、配慮してほしい。
- ・儀式ばった挨拶を減らし、もっと教誨活動の研修を増やすべきだ。
- ・できれば分宿ではない方がいい。
- ・少し学習体験がもっとあればいいのに。
- ・テーマをもっと追究すべきでしょう。
- ・研修会では禁煙が当然なのに、休憩室近くでは分煙がされてない。
- ・時間的余裕があり良かったが、分科会も欲しかった。
- ・特になし（多数記載）。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

旅費や補助金に関する複雑な手続き，支払いに関してもっと簡素にできたら助かる。理事会などで改善を図っていききたいと思う。

(7) 研修会で得ることができた教訓，アピールしたい点

ア アンケート結果

数字選択式ではない，記述式のアンケート箇所なので，数字としては計れないが，研修内容に好感を持てる意見が多かった。更生保護施設の取組，自分の教誨のあり方などを考えさせられたようであった。

イ アンケート結果理由

- ・ 山口教誨師の講話に，大変感銘を受けた。
- ・ 多くの教誨師と語り合えたことである。教誨を肌で感じとれた。
- ・ 更生保護施設雲仙・虹の取組を学べて良い機会となった。
- ・ 恩愛の情の講演が良かった。
- ・ 更生保護施設の取り組みをみて，このような施設の必要性を感じた。
- ・ 前田先生の（雲仙・虹）の講話は大変興味深いものがあった。
- ・ 自分自身を含め，被収容者の課題を共に深く学ぶ。
- ・ 各先生方が真剣に取り組んでいたと思う。
- ・ 微力ながら私でも「お役に立てる」と再確認できた。
- ・ 前田先生（雲仙・虹）と山口先生の話が良かった。
- ・ 他の教誨師のお話が聞けて，繋がるものは一緒なんだと感じとれた。
- ・ 自ら慈愛の生き方をもって，教誨に取り組むということ。
- ・ 刑務所を実際に見学でき，更生のための努力が理解できた。
- ・ 「恩愛の情」の内容を家族に伝えたいと思っています。
- ・ 山口教誨師の短歌や詩は，感動させられました。
- ・ 長崎教誨師会の皆様，ありがとうございました。
- ・ 全て私の問題であると感じた。
- ・ 「司法から福祉へ」，前田さん（雲仙・虹）の言葉に感動。
- ・ 旧知人，新しい仲間と交わりましたが，二次会のアイデアが欲しい。
- ・ 再犯防止のために必要。

- ・これからの教誨に対しての、自分の態度が見えてきた。
- ・一人の収容者のため、多くの方々のご苦勞されていると知りました。
- ・2日目のおふたりの講演は、大変参考になった。
- ・教誨師の先生の発表は大変参考になった。
- ・自分の生き方をも考えさせられた。
- ・教誨に取り組む姿勢を受刑者に対し、大切にしていきたい。
- ・他の施設の教誨師と親交を持って大変良かった。
- ・人間愛と受け入れ態勢の重要性。
- ・「被収容者の社会復帰について」、改めて課題が浮き彫りとなった。
- ・皆様の努力を我々の努力に変えて。
- ・一度に多方面は学べないので、このような研修も数が必要。
- ・学びも向上、我々も前進、ありがとうございました。
- ・「恩愛の情」の大切さ、学ばさせていただきました。
- ・教誨師の働きは、色々な位置づけが必要と感じました。
- ・特になし(多数)。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

実行員会(臨時総会)を計8回にわたって1年がかりで綿密な調整を行うことができ、教誨師と施設職員の新しい繋がりを持つたと思う。これは我々としても一番の成果と言える。

(8) 全体を通しての満足度

ア アンケート結果

満足、やや満足合せて約9割となり、主催者側としても大変やりがいを感じとれ、報われた結果となった。参加者の皆様、関係者の皆様に深く感謝したい。不満、やや不満は一人もいなかったのである。

イ アンケート結果理由

記載欄はなし。五択の数字選択のみ。

ウ 長崎刑務所教誨師会評価委員会での意見

自画自賛的なところはあるが、大変満足、100点の努力と言いたい。
お疲れ様でした。

研修アンケート実施結果（73名）

○研修テーマについて

1	適切だった	66人	90.4%
2	どちらとも言えない	6人	8.2%
3	適切でなかった	1人	1.3%

○研修内容について

1	適切だった	59人	80.8%
2	どちらとも言えない	14人	19.1%
3	適切でなかった	0人	0%

○研修の成果について

1	大いにあった	52人	71.2%
2	どちらとも言えない	21人	28.7%
3	あまりなかった	0人	0%

○実施体制について

1	充分だった	62人	84.9%
2	どちらとも言えない	11人	15%
3	不充分だった	0人	0%

○全体を通しての満足度

1	満足	49人	67.1%
2	やや満足	16人	21.9%
3	普通	8人	10.9%
4	やや不満	0人	0%
5	不満	0人	0%

※実施体制について、改善すべき点、得ることができた教訓、理由等は、議事録に別添記載。